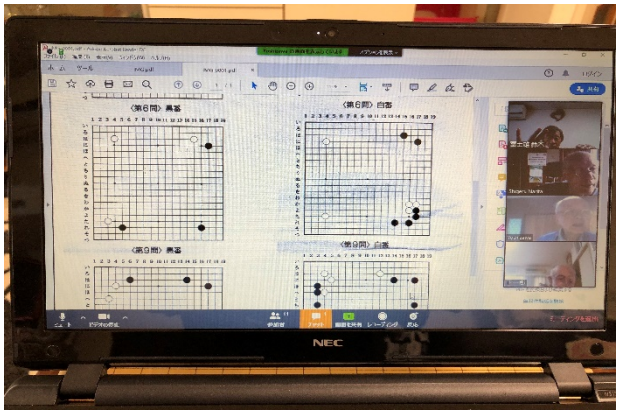
八碁連だより

令和２年７月号　　第３４５号
発行日　令和２年７月１日（水）
発行所　八王子囲碁連盟
住　所　八王子市大和田町 3-17-42-110
電　話　042-686-1762
発行者　成田　滋
編集者　鈴木　富士雄



オンライン囲碁講座の１場面　詳細は、八碁連 Web サイトをご覧ください
八碁連 HP　https://hachigoren.com

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は市民が、伝統文化である囲碁を通じて親睦を図り、健康が維持できるような機会を提供し棋力の向上を目指すとともに、囲碁の啓蒙と普及に努めることを目的とする。

巻頭言

私と囲碁「一碁一会」　　浅川同好会会長　三島敏明

私が八王子に来て早や６年になります。毎週の例会の他、活き活き大会、研修部、子ども教室などに参画し、充実した囲碁ライフを満喫しています。

私と囲碁との出会いは、26 歳の頃と遅い方でした。名古屋勤務の時叔父から手ほどきを受け、その後いくつかの碁会所で研鑽を積みました。そうした中、高中国流の布石で有名なプロ棋士に指導碁を受け、ほとんどの石が取られる（実際は手心により取られなかったが）という衝撃的な洗礼を受けました。私にとって囲碁の摩訶不思議さ、玄妙さ、奥深さを知るきっかけでした。以来、あちこち転勤する中で囲碁とつかず離れず、暇が出来れば碁会所へ通うというごく普通の日々を送りました。

40 代に再び東京に転勤し、40 代後半になり本格的に囲碁に傾注しました。近くの碁会所に通い続け１日５~６局、月に 50~60 局打つほど熱中しました。この碁会所は強い人が多くたくさんの碁友・碁敵が出来、ここの 10 数年は私の棋力が最も向上した時期でした。そして前々年の 16 市対抗戦で久しぶりに当時の碁友に再会し、懐かしい思いで挨拶を交しました。まさに「一碁一会」でした。現役リタイア後は九州の故郷に帰りましたが、ここでも多くの碁友に出会い親交を深めました。

囲碁は、私にとって多くの碁友との出会いをもたらしてくれる「人生の伴侶」とも言えます。この素晴らしい知的ゲームが永続できるよう八王子の囲碁環境を維持し、さらに発展できるその一助が出来ればと思っています。

八碁連 定例総会及び今後の見通し　　八碁連会長　成田　滋

この 345 号がお手元に届く頃には、コロナウィルスが収束に向かっていることを期待します。長期間の活動休止は八碁連の歴史で希有の出来事です。会員の棋力向上や囲碁普及へのモーチベーションの低下につな

がらないように願っております。

まずご報告ですが、一身上の理由で台町同好会の白石好伸理事は辞任し、代わって同会員の端山昌夫氏が残りの任期を努めてくださっています。定例総会は、7月31日(金)に開きたいと理事会で話し合っています。９月に予定されている台町と南大沢同好会主催の活きいき大会ですが、台町は中止、南大沢は開催の予定です。これまで続けてきた子ども囲碁大会や級位者認定大会も中止することになりました。放課後子ども囲碁教室は、学校活動の再開を待って、各囲碁案内人皆さんに活動していただくことになっています。

理事会はビデオ会議によって映像と音声、そしてファイルを共有しチャットも使いながら続けております。今やほとんどのパソコンに内蔵カメラやマイクが搭載されています。インターネット回線を使うのが当たり前のこの時代、これからもオンライン上での会議や打ち合わせをしてまいります。

エッセイ

「囲碁」と「音楽」は似ているというお話　　村野良信

日本棋院の今年の普及指導員研修会で、講師の石倉九段がこのことを話され、なるほどと思いましたのでご紹介します。音楽は、歌や曲を聴いて、感動したり好きになったりします。初めに、楽譜のことや音符のことなど、理論的なことをやって好きになることはないと思います。

囲碁も同じで、囲碁を楽しむところから始まります。楽しんでいるうちに、強くなるには定石や手筋を覚えることが大切だとか、次に進んでいくことだと思います。囲碁も音楽と同じで、感動し楽しむことが、上達し長く続けられることだということをお話しされていました。

碁雷神様　　廣島松治

新型コロナウィルスという悪性ともいうべき悪者の出現により、世の中は隠然たる様相を呈している昨今である。外出もままならず、家に閉じ籠っているよりないのである。仕方がないので、パソコンで「碁雷神」という囲碁対局のソフトウェアを相手に過ごす毎日である。こんな状況がいつまで続くのやらと思うと、憂鬱このうえもないと言わざるを得ないのであり、碁雷神様に一日も早く退治していただきたいと願うばかりである。

規範意識の違いを考えています　　成田　滋

この原稿が八碁連だよりに掲載される頃は、もしやして感染症パンデミックという非常事態は大きく変化しているかもしれません。欧米や日本各地では感染症と戦う医療従事者に感謝のメッセージを送る活動が広がりました。困っている人に対してインターネット上で励ましの声をかけるとか募金に協力することも盛んになりました。国籍を問わず国民１人当たりの特別定額給付金が行き渡り始めたかもしれません。

息子や娘らがアメリカから里帰りするとき、口を揃えて「日本人は礼儀正しく親切だ」と言います。外国特派員や日本に住む外国人も、日本人の特に非常時に際しての行動に感心していることがよく報じられます。規律正しい市民という印象を受けるようです。阪神淡路大地震や東日本大震災、昨年の東日本台風の時も、避難所で声をかけあい、持ち寄った物を分かち合う姿に感心するといっています。それとは対照的に、非常時にはアメリカの大都市では、時に略奪行為(Looting)が見られます。

今回の外出などの自粛要請も国民の大多数には行き渡りました。欧米のような外出禁止令や都市封鎖といった強制力によるルールの厳守と違って、自らの判断で行動し秩序を保とうとする規範意識が国民にあるか

らだろうと思います。それにつけて残念なのは、来日するはずだった孫娘や息子と会えないことです。それでも Zoom というオンラインソフトで対面対話しています。

第 30 回　活きいき囲碁地区大会のお知らせ

- 浅川大会　4/5　中止　　恩方大会　4/19　中止
- 元八大会　5/10　中止　　中野大会　5/24　中止
- 大和田大会　6/7　中止　　石川大会　6/28　中止
- 台町大会　9/6　中止　　南大沢大会　9/20　調整中
- 長房大会　10/4　中止　　川口大会　10/18　中止
- 開催できる場合の南大沢大会以降の大会申し込み詳細は、８月号に掲載いたします。

第９回　八王子市子ども囲碁大会中止のお知らせ

6/14　開催予定でしたが、中止になりました。

第４回多摩地区２８市町対抗囲碁団体戦中止のお知らせ

9/13　於、府中で開催予定でしたが、中止になりました。

次年度以降の開催地順延　来年度府中・再来年度八王子開催の予定

日本棋院八碁連支部コーナー

日本棋院 普及活動賞の受賞

南大沢同好会の信江峻氏と川口同好会の廣島松治氏より、日本棋院より普及活動賞として賞状と盾が送られてきたとの報告がありました。改めて八碁連におけるお二人の囲碁普及の貢献に敬意を表します。

写真は廣島氏から届いた盾です。

- 7/26 開催予定の級位認定大会は中止となりました。

令和２年度役員等　　令和２年４月１日

１.役　員

役職	氏 名	所属	電　話	Eメール
会長	成田　滋	大和田	686-1762	shigerunarita@gmail.com
理事	南　正一郎 (副会長)	浅　川	663-5446	sminami0003@yahoo.co.jp
理事	高取　民治 (競技担当)	川　口	622-6132	hjddh381@yahoo.co.jp
理事	武中　章三 (会計担当)	南大沢	675-1433	sho3take@nifty.com
理事	端山　昌夫	台　町	663-8753	h90253453@icloud.com

	(用具担当)			
理事	鈴木　富士雄 (広報担当)	長　房	665-9044	fuji_suzuki@outlook.jp

2.八碁連同好会会長

同好会	会　長	Eメール	電話
浅　川	三島　敏明	toshi15mishima@kta.biglobe.ne.jp	657-3447
恩　方	藤森　力	chikara.f306@jcom.zaq.ne.jp	651-9764
元　八	竹添　文彦	bun-takezoe@jcom.zaq.ne.jp	626-4245
中　野	宮崎　洋	hiroshivegas777@gmail.com	625-4264
大和田	鈴木　浩治	suzuki18@galaxy.ocn.ne.jp	648-8063
石　川	水野　義嗣	fwgj3805@nifty.com	692-3844
台　町	白石　好伸	s.yoshinobu59@gmail.com	623-3521
長　房	福嶋　常光	tsune-fksm@tbz.t-com.ne.jp	666-8410
川　口	中谷　勝信	k.nakatani@tbu.t-com.ne.jp	621-1252
南大沢	武中　章三	sho3take@nifty.com	675-1433

3. 相談役、技術顧問及び指導員

氏　　名		電　話
相談役	吉澤　實	624-5249
技術顧問	名取　豊彦　(顧問会会長) (研修部部長)	666-0520
	鈴木　信義	664-1440
指導員	柳　豊太郎	667-7290
	藤森　力	651-9764
	井上　栄次郎	621-2104
	三島　敏明	657-3447
	鈴木　浩治	648-8063
	森田　哲三	080-6756-7719

4. 業務委嘱者

担　当　業　務	氏　　名	所　属	電　話
ホー ム ページ	成田　滋	大和田	686-1762
賞 状 記 名	端山　昌夫	台　町	663-8753
市 民 囲 碁 大 会 文化連盟 担当	竹内　朝晴	恩　方	651-1247

こども囲碁教室	(責) 南　正一郎	浅　川	663-5446
	三島　敏明	浅　川	657-3447
	小澤　敦司	恩　方	651-4983
	庄司　則幸	元八王子	622-6390
	村野　良信		080-5084-6579
大人入門コース	端山　昌夫（責）	台　町	663-8753
	眞田　誠次	浅　川	663-5107
	下重　利雄	浅　川	664-3251
	鈴木　信義	技術顧問	664-1440
初心者教室	端山　昌夫（責）	台　町	663-8753
	吉田　旭	浅　川	665-7089

5. 八碁連囲碁案内人連絡会

会長	成田　滋	大和田	686-1762
指導者養成	倉内　満	川　口	654-2299
幹事	成田滋（責）	大和田	686-1762
	信江　峻	南大沢	676-9888
	南　正一郎	浅　川	663-5446
幹事　兼　事務局	武中　章三（責）	南大沢	675-1433
事務局	宮崎　洋	中　野	691-2091
	村野　良信		080-5084-6579

6. 日本棋院八碁連支部

支部長	成田　滋	大和田	686-1762
常任幹事	南　正一郎	浅　川	663-5446
幹事・会計	竹内　朝晴	恩　方	651-1247
幹事	三島　敏明	浅　川	657-7650

7. 研修部

研修部統括	池口　隆久	長　房	665-7147
研修部長	名取　豊彦	技術顧問	666-0520
事務長	野嶋　孝征	石　川	645-8378

令和２年４月度理事会報告（オンライン会議）

日時　令和２年４月25日(土)　午前10時～12時30分

出席者　成田、南(記)、高取、武中、鈴木　欠席＝端山

報告事項

① 理事交代の件　会場・用具担当 白石氏(台町)から端山氏(台町)
　に交代　会場係は南副会長兼務

② 囲碁案内人事務局　庄司氏に代わり村野氏が就任

③ 6 月予定の活きいき大会（大和田、石川）中止の確認

④ 6/14 子ども大会　7/26 級位認定大会中止の決定

議案の決定事項（抜粋）

① 今年度の会費は、10 月分から（600 円/人）とし、納入期限は 12 月末とする。
　但し、新型コロナ問題の状況次第で見直す場合がある。

② 八碁連だよりは、7 月号から作成を再開する。配布時期、部数等は別途検討する。

③ 第 4 回多摩地区市町対抗囲碁団体戦の選手選考は、高取団長案を採用＝原則として前回出場者の出場は不可とし、八碁連前年度大会の優勝、準優勝者の中から各同好会 1 名が出場できるよう人選する。

④ 延期になっている令和元年度の総会は、9 月初旬に会長会を兼ねて実施する。但し、コロナの状況次第
　以上　詳細は議事録参照

令和 2 年 5 月度理事会報告（オンライン会議）

日時　令和 2 年 5 月 23 日(土)　午前 10 時～12 時 30 分
出席者　成田、南(記)、高取、武中、鈴木　欠席＝端山

報告事項

① 前年度の現金出納帳等のチェックと添削を武中理事が行い完了した。これから決算書を作成する。

② 決算書は理事に諮る。監査は 6 月初旬に予定

③ 第 4 回多摩地区市町対抗囲碁団体戦の開催に関して　現段階では開催 or 中止の連絡なし　選手選考も未実施

④ 「八王子の囲碁の灯をともし続ける」への寄付金は、26 名より 118,000 円が集まった。倉内満氏にお渡し済

議案の決定事項（抜粋）

① 今年度八碁連名簿の印刷配布については、市民センターの利用が可能になり次第、早急に対応する。

② 前月の理事会で検討した、総会と会長会を 9 月に同時開催する案は、時間の制約から個々実施に変更する。
　定例総会は、7 月 31 日(金)　東浅川健康福祉センターにて開催予定

③ 紙媒体での「八碁連だより」の印刷部数縮小について検討　各同好会に必要部数の再調査をお願いする。
　Web サイトの活用を推奨すると同時に、アクセス可能会員数も調査する。

④ 級位者の級位認定方法の検討　・級位者の大会を増やす　・昇級制度を見直す　・各同好会の判断で決める等の意見あり継続審議とする。
　以上　詳細は議事録参照

編集後記

新型コロナウイルス感染対策の自粛要請を受け、5、6 月号は休刊していましたが、本号から再開いたしました。今期に入り、現在まで全ての囲碁大会が中止になっています。囲碁愛好家の皆様にとっては、生活の不自由さと合わせ、辛い日常を過ごされていることと存じます。もうしばらくの辛抱かと思います。表紙に掲載しましたオンライン囲碁講座は、吉澤相談役のご協力のもと 5 月から開かれています。是非ご参加を。尚、今年度から八碁連だよりは鈴木が担当いたします。不慣れゆえ不安が大きいのですが、前任者同様のご支援をお願いします。